

中岡交差点・一木通り角・S字カーブ 7:45~8:30 3名で指導

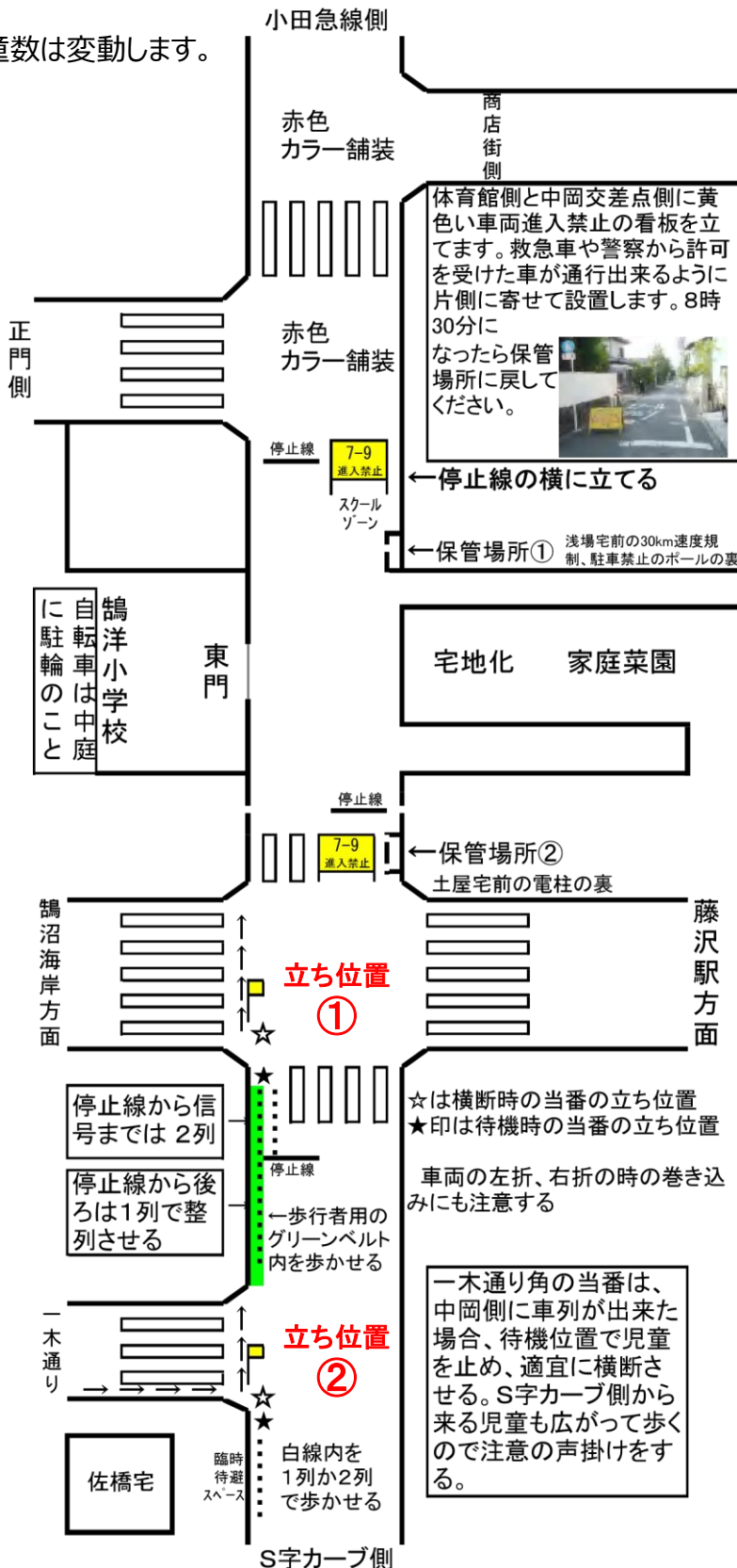
中岡交差点は、全児童数の半数にあたる約570名が横断します。また、湘南学園の小学生や高校生が逆方向に横断します。登校のピーク時間は8:00~8:10くらいです。

中岡交差点の鵜洋側と体育館裏側に車両通行止めの看板を出してください。また、看板は警察から許可をもらった近隣の車や救急車が通れるよう右端に寄せて立ててください。

8時30分になりましたら登校指導を終了し、看板を保管場所に戻してください。

看板の足が雨で腐らないよう路面に直接置かず、縁石（5cm程、上の段）の上に置いてください。

※児童数は変動します。



信号待ちの状態



中岡交差点の旗振り立ち位置①



雨の日の中岡交差点
雨の強い日は車も多くなり長い列となる



一木通り側の旗振り立ち位置②

※地図は現在と変わっている可能性があります

※地図は現在と変わっている可能性があります



S字カーブの旗振り立ち位置③

← は児童の流れ。●印は当番の立ち位置

※児童の人数やバスの時刻は変動します。

旗振り前に必ずご一読ください！【中岡交差点・一木通り・S字カーブ】

■ 中岡交差点の旗振り（立ち位置①）

- 信号が青に変わるまで、湘南学園の看板と信号機の柱の間に立ち、児童を制止させます。
- 車両の停止線から当番までは2列で前に詰めて並ばせてください。
(停止線から一木通りまでは車両同士がすれ違い出来るよう、1列で歩くよう指導ください。)
- 信号が青になったら、バス通りに少し出て、横断旗をバス通りにかざし、横断歩道内を渡らせます。
- 歩行者用信号機が点滅しだしたら切りの良いところで声掛けし、横断旗で児童を止めます。
(歩行者用信号機は20秒で点滅し、3秒後に赤に変わります。さらに車両用の信号機はその8秒後に赤になります。)
- 児童を止めたら、信号待ちの位置まで当番は下がりながら、児童も安全に並ぶよう指導してください。
- 車が3~4台以上待機する場合で、先頭に鵠沼海岸方向に左折する車がある場合は、早めに児童を止め、左折時に車両の妨げにならない位置(信号待ちの位置)まで、下がってください。
- トラックやマイクロバス、幅の広い乗用車など、車両同士がすれ違い難い場合は、必ず壁側に1列になるよう指導ください。また、当番や児童が車と接触しないよう気をつけてください。

■ 一木通りの旗振り（立ち位置②）

- 当番は一木通りのT字路の角（S字カーブ側）に立ち、横断旗を横断歩道側にかざして、中岡交差点に向かって、横断歩道内を歩かせ、その先も白線内（グリーンベルト内）を1列で歩くよう指導してください。
- 赤信号で待機する車列が一木通りの角までつながった時は、無理に児童を前に進めないようにしてください。無理に進めると車両のすれ違いが困難になり、児童も危険となります。
- S字カーブ側に待つ児童の列も車道に膨らまないよう、白線内を1列ないし2列で待つように指導してください。
- 待機場所として、角の家（佐橋宅）の駐車場の中に立ち入ることを、家主さんが容認してくださっています。
車がすれ違い難いケースでは、児童を駐車場内に一時的に入れてください。
- 湘南学園の送迎バスが8:00頃に学園側から中岡交差点に向かって通過しますので注意してください。

■ S字カーブの旗振り（立ち位置③）

- 通学 あ 、 い（松が岡1、2、3丁目と藤が谷1、2、3、4丁目、桜が岡2丁目）方面の鵜洋小の児童約410人と江ノ電を利用する湘南学園の児童・生徒、小田急線本鵜沼駅を下車する湘南学園の高校生、鵜沼中の生徒が通学します。
- 車やバイク、自転車も多く行き交う十字路で、坂側（天金通り方面）から飛び出しによる接触事故が多く、一時停止側には赤色にカラー舗装されています。
- 天金通り側の坂を駆け下りてくる児童には、必ず止まるよう声掛けし、止まらない場合は横断旗で制止してください。
- 松が岡南部からの登下校する児童には、湘南学園校舎側の歩道上を歩くよう指導します。
- 左右の安全を確認し、横断旗をかざして横断歩道内を渡らせてください。また、横断中には、高校生の自転車にも気をつけてください。
- 横断後は、左側の白線内を歩くようご指導ください。
- 鵜洋小側から右左折する車がある場合は、横断歩道の手前で待機させます。左折車の巻き込みには特に気を付けてください。
- ピーク時は広がって歩く児童が多いので、白線内を歩くよう、ご指導ください。
- 特に後ろから車が近づいている時は、声を掛けて注意を促してください。

【 その他 】

- 万が一、旗振り当番に欠員が出た場合は、立ち位置①から優先的に立ってください。
- KFPの方がいらっしゃる場合は立ち位置は都度相談してください。

【 雨天時の状態と対応 】

- 雨天時は傘をさして歩く児童が白線をはみ出す上、信号待ちをする車が増え、なかなか前に進みません。
- 雨量が多くなると通行する車が更に多くなり、登校ピーク時は児童の列が、中岡交差点からS字カーブまで100m以上に達することもあります。
当番は冷静になり、列を乱して追い抜かそうとする児童には注意してください。

※雨が降る日は、交通指導員の武井さんが、児童や車両の誘導のサポートをしてくださり、毎月1日と15日（1日と15日が土曜・日曜・祝日の場合は最も早い平日）は、中岡交差点の鵜洋側に立ってください。（変動あり）ご協力を受け、安全な登校指導を行ってください。